

中央区の“ちょっとすごい!”を見て歩き



# 中央区まちかど展示館

2018 Summer  
Vol.04  
月島編  
TAKE FREE

自慢の神輿が繰り出し、まちが熱く燃える!

## 佃・勝どき・晴海

### 【特集】夏の大祭

お祭りについて聞きました!  
まちかど展示館訪問

展示館のいち押し!  
月島エリア散策MAP

【新連載】  
フランス人銭湯大使の  
最近銭湯に  
行きましたか?



Facebook公式ページ  
f 中央区まちかど展示館

ホームページURL  
http://www.chuoku-machikadotenjikan.jp



### 季刊誌『中央区まちかど展示館』Information

…………… 既刊Vol.01~Vol.03も好評配布中! ……………



Vol.01  
日本橋編



Vol.02  
銀座・京橋 / 月島編



Vol.03  
総集編

配布については以下よりおこなっています。

#### ■ダウンロード版

中央区まちかど展示館ウェブサイト  
季刊誌ダウンロードページ  
http://www.chuoku-machikadotenjikan.jp/  
book.html

#### ■冊子

中央区まちかど展示館運営協議会  
(中央区文化・生涯学習課内)  
中央区築地1-1-1 中央区役所6階  
TEL.03-3546-5346

※印刷物のVol.01~Vol.03は残りわずかとなっております。  
なくなり次第配布は終了させていただきます。

次号Vol.05は日本橋編です。  
江戸文化を今に伝える  
各展示館を訪問します。お楽しみに!

◎発行日: 2018年7月6日

◎発行: 中央区まちかど展示館運営協議会 (中央区区民部文化・生涯学習課内) tel: 03-3546-5346 mail: b-syogai\_01-mk@city.chuo.lg.jp

◎制作: Asaba & Co ◎デザイン: CAN DO CREATION ◎撮影: kt-design ◎文: 秋元祐子 ◎イラスト: 堀口珠美 ◎表紙写真: ステファニー・コロイン

POST CARD

1 0 4 - 8 4 0 4

恐れ入りますが  
62円切手を  
貼って  
お出しください。

中央区築地1-1-1 中央区役所6階 (文化・生涯学習課内)  
中央区まちかど展示館運営協議会

中央区まちかど展示館アンケート 係行

差し支えない範囲でご記入ください。  
お答えいただいた個人情報、本紙アンケートの目的のみに使用されるもので、その他に使用することはありません。

◎ご住所 〒

◎お名前

◎電話

◎職業

◎性別 男・女

◎年齢

# 勝どき



神輿が連なる連合渡御は壮観!

最後の海中渡御の様子。先代の宮神輿「八角神輿」は中央区の区民有形民俗文化財。



地元の熱意が復活させた、江戸湊のまちらしい船渡御

宮神輿を船に載せ、氏子地域をまわる船渡御。佃公園のテラスから朝7時に出船、途中晴海沖で海上祭が行われます。かつては神輿を担いで隅田川に入る海中渡御も行われましたが、昭和37年でどちらも廃止に。地元の尽力で28年ぶりに船渡御が復活した時は、住吉講の方も涙したそう。

# 晴海



八角神輿や町神輿が町内を練り歩く



佃で祭りの一切を取り仕切るのは、伝統の「住吉講」

講員は世話人(せわにん)、大若衆(おおわかいし)、若衆(わかいし)で構成され、新加入の新緑(しんべり)から3年ごとの大祭で徐々にランクアップ。世話人になるには20年以上かかる格式ある組織なのです。

# 佃



ししがらみやだ 獅子頭宮出しの大迫力!

握むと縁起が良いという獅子の鼻めがけて若者が殺到!宮神輿渡御の前に巡幸路を清め祓うとされ、中央区の区民無形民俗文化財。



おおのぼり 広重も描いた大幟

例大祭だけで立てられる大幟は、歌川広重の『名所江戸百景』にも描かれ江戸名物になったとか。この柱と支え木の保管場所は…!? (詳しくはP4へ)



今年(今年は三年に一度の住吉神社例大祭。その熱気を感じてみませんか?) 伝統と粋が息づく”まちの祭り”へ行くこう!

## 住吉神社ってどんな神社?

徳川家康が佃村(現・大阪市)にある住吉神社(現・田蓑神社)に参詣した際、近くの漁夫が渡し船を出したことから始まり、正保2年(1645年)、佃の漁夫らが江戸鉄砲洲向かいの干潟を埋め立てて永住することが許されました。翌年、住吉神社から分社して創建。明治～昭和に現在の月島～晴海が埋め立てられ、その地域が氏子に編入されて今に至ります。

アクセス: 月島駅6番出口徒歩5分

## 平成30年住吉神社例大祭 主な日程

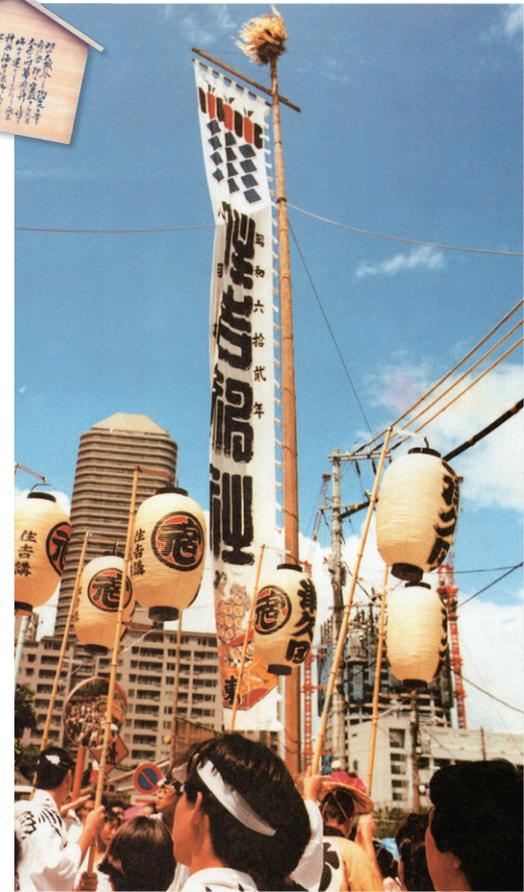
- 8月3日(金) 大祭式、大幟旗の掲揚、参拜式
  - 4日(土) 獅子頭宮出し、獅子頭巡行、各町神輿連合渡御、宮神輿御霊遷し
  - 5日(日) 出社祭、宮神輿宮出し、船渡御、宮神輿御旅所渡御
  - 6日(月) 宮神輿宮入り、御霊遷し・帰社祭(一般の方は境内入場禁止)
- 各町神輿は8/4～6、各町内で巡行されます。詳しくは各町会へ。

今年(今年は三年に一度の住吉神社で三年に一度の本祭りが行われます。「オリアヤオリアヤ!」と勇ましい掛け声が響き、佃・月島・勝どき・豊海・晴海のまじ全体が祭りの熱気に包まれます。

住吉神社の「八角神輿」が氏子地域を練り歩く宮神輿渡御、各町自慢の町神輿が勢揃いする連合渡御ほか、ここならではの見どころが盛り沢山!水掛け祭りとしても知られ、沿道から豪快に水が掛けられる様子は必見です。江戸時代から受け継ぐ「まちの祭り」の力をあなたもぜひ体感してみましよう。

# 佃まちかど展示館

18メートルを超える大幟の支度は佃の仕事。  
江戸の伝統を守る祭りにまち中が燃える！



東京でこんなに大きい幟は佃だけ。大幟の柱とそれを支える抱木は3年間佃堀の川底に埋められています。場所は展示館近くの佃小橋のたもと。「寛政10年(1798年)江戸幕府より建立を許された」との立て看板が目印です。



「寛政10年江戸幕府より許しを受け広重名所図絵に画かれた」と記された大幟の解説板。



柱と支えの保管場所は川底の土の中！



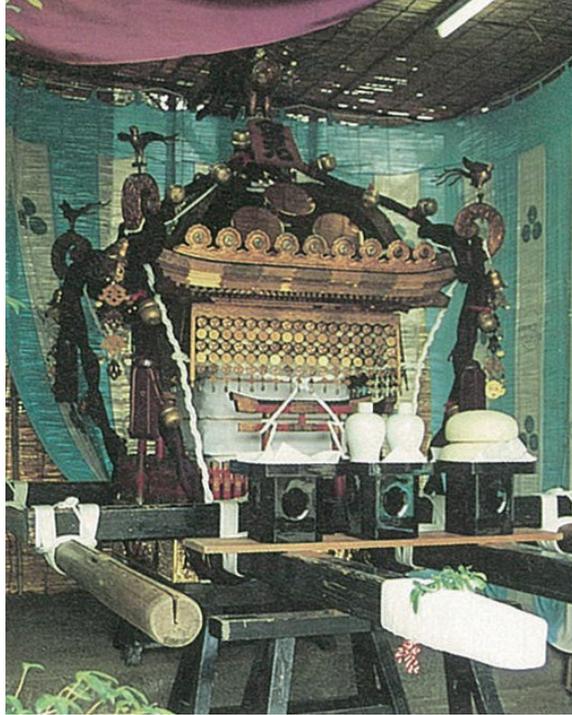
クレーンで吊るまでの手振りは泥に足を取られながらの重労働。



引き上げ後、水で洗って乾かし、土台を組み、柱を立て…と作業はまだ続きます。



がっちり完成した土台。大幟が揚がり夏空にはためく瞬間は感無量だそう。



自慢のまち神輿

佃の神輿「宮元神輿」は、東京で一番重たいといわれる別名「千貫神輿(せんがんみこし)」。千葉の寒川神社の宮神輿として作られ、人形町末廣神社を経て昭和34年に譲り受けたもの。担ぎ棒が長過ぎるため、狭い佃の街に合わせて短く切ったとのこと。



黒駒を担いだ貴重な写真。現在は龍虎と黒駒は展示のみとなっています。



龍虎と黒駒、2対の獅子頭は、中央区の区民有形民俗文化財。龍虎の獅子はその昔、收藏された蔵が焼けた時、水を吹き鎮火したという伝説があり、佃が震災や戦災を逃れたのも龍虎のお陰と言われています。

真夏だから水をかぶりたいと暑いよ～！道沿で足の裏をやけどする人もいるよ。



お話を伺った方  
佃住吉講 渡辺 陸夫さん

なので、現在はお祭りで担ぐことなく展示だけです。一・二・三部が保管している獅子頭は町内巡行もしますよ。佃の人たちは町を離れても大祭には全国から帰ってくるからね。見たことのない人はぜひ一度見に来て欲しいですね。

佃は祭りの準備も多いのでは？佃には大幟がありますから、大体1カ月前の干潮の時を選んで、佃堀の川底に埋めてある柱と抱木を掘り出します。土の中が木が一番腐りにくいと江戸時代から行われていることですよ。その日は「黒木鳥居」の建立もします。これが立つと佃島全体が境内になるんです。

川底から？大変そうですね！

そりゃ大変だよ(笑)。佃島の一部(上町)、二部(下町)、三部(向町)で2本ずつ計6本あるしね。昔はすべて人力でやっていただけけど、今は抱木の引き上げにはクレーンを使います。それを運んで組み上げから、祭りの初日の夕方5時に合図のもと各部一斉に幟を揚げるんです。揚げた瞬間は大拍手です。1カ月の支度が終わって「明日から本番だ」と思うと胸が熱くなる想いですよ。

展示館にある獅子頭は？

「龍虎」と「黒駒」は、古く貴重なもの

## 佃まちかど展示館

管理者・佃一丁目町会(平成23年度認定)

- 東京都中央区佃1-2-10先
- ☎ 03-3546-5346
- (中央区区民部文化・生涯学習課内9:00~17:00)
- 🕒 通年 🕒 常時開館
- 🚶 月島駅6番出口徒歩5分

御旅所は明治34年に二号地に作られ、昭和59年に現在地に移転。本祭りの間、宮神輿がここに一泊するほか、連合渡御の目的地になったり連合睦会の集合場所になったりする重要な場所です。高張(たかばり)と呼ばれる各町の提灯が並ぶ様も見事。



展示館には子供たちが担ぐ中・小神輿と山車を展示されています。

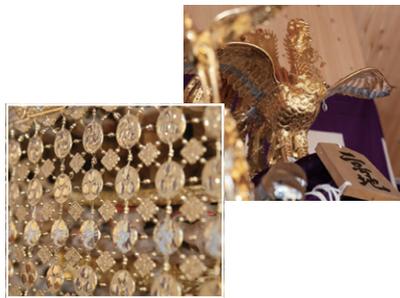


勝どき・豊海歴史資料展示館  
宮神輿が一泊する御旅所は「二号地」の誇り。  
神輿巡行には女性も子供も大活躍！



自慢のまち神輿

町会の「二号地大神輿」は、500余年に渡り襲名されてきた神輿師の名門・第14代浅子周慶作。「二号地」とは明治時代から始まった東京湾埋め立ての二番目の地区のことです。細密な彫刻が施された本体、格調ある飾り網など匠の技が凝縮。お祭りの間神輿が置かれる御仮屋(おかりや)も味わい深く、一見の価値あります。



昔は神輿は男だけのものだったけど今は違うね！女は担ぎ手があつよ



お話を伺った方  
勝どき西町会 会長  
山内 栄一郎さん

輿を担いだり山車を引きます。あとこは、例大祭の間の年に行われる「陰祭り」にも子供たち中心に参加しています。最近来た新住民のご家族にもぜひお祭りに参加してもらいたいね。外国から来た方たちも歓迎しますよ。

「お祭りはどのような方が中心に？」祭りを仕切るのは睦会です。二号地「月睦」っていうんだけどね。町会とは別の伝統ある組織で、黒袴纏を着て神輿や山車の巡行を統括したり、町神輿の組み立てもします。勝どきには御旅所もありますね。本祭りの2日目に、お宮で清祓いを受けた各町会の神輿が、獅子頭を先頭に隊列を作って御旅所までやって来ます。これが「連合渡御」です。3日目は「御旅所渡御」があり、御霊を移した宮神輿が氏子地域を回る途中、ここに一泊します。もちろん月睦がひと晩中警護しますよ。

「一般の住民の方の参加は？」八角神輿(宮神輿)は担ぎたい人が多いからね。月睦の袴纏にたすきを掛けた人だけが担げる決まりです。町会の大神輿は月睦の袴纏を着ていれば誰でも担げますよ。今は女性の担ぎ手が圧倒的に多いですね。子供たちは二号地中・小の神

勝どき・豊海歴史資料展示館

管理者・勝どき・豊海連合町会(平成25年度認定)

- 東京都中央区勝どき1-9-8 月島第二児童公園内
- ☎ 03-3531-0092(11:00~16:00)、090-3529-3712(11:00~16:00)
- 🕒 毎月 第2土・日曜日 ① 10:00~16:00
- 📍 勝どき駅A4番出口 徒歩1分

# ふるさと晴海資料展示館

歴史の新しい地域の苦勞を乗り越えて。  
晴海ブルーの神輿でまちをひとつに！



水掛け祭りのため、祭り後は必ず神輿をメンテナンスに出しています。毎回手入れをしていくと結局長持ちするそう。



本祭りには数百人の子供たちが集まり、子供神輿を担いだり山車を引いたり。子供神輿も大人神輿に負けない美しさです。



## 自慢のまち神輿

40年来の住民の念願が叶い、晴海の神輿は平成23年に浅草の宮本卯之助商店によって製作されました。瓔珞(ようらく)には青色の七宝焼に晴海の文字を入れ、飾り紐や紐房も美しいブルーに。屋根は青貝という貝を砕いて漆に入れ、光によって変わる深い色を実現させました。通常燕が載る蕨手(わらびて)にも鳳凰を載せるなど細部までこだわり、華やかで立派な神輿が完成。



見学のために全国の神輿を見に行きました。結構楽しかったけどね(笑)



お話を伺った方  
晴海連合町会 会長  
滝浪 誠さん

やっと町神輿を作ることができた時には、晴海の「海」をイメージして、青を取り入れました。また「晴海子供神輿会」もあって、今年小学生が数百人来るんじゃないかな。祭りの歴史が浅い晴海を担ってもらえると嬉しいね！

— この地域のお祭りの歴史は？  
晴海は昭和になって完成した土地で、最初に足を踏み入れたのは企業。だからこの町会は最初、企業団体でできていたんです。それから少しずつ住民が増えていき、祭りを仕切る「晴海睦」を立ち上げ、大実行委員会を作って…でもその頃は祭りに参加する住民も少なくてね。  
— 苦勞もありましたか？  
最初に大祭りに参加した年は、連合渡御のためにお宮へ神輿を担いで行く途中、重過ぎて黎明橋から帰って来ちゃったんですよ。担ぎ手が少な過ぎてね。私は役員だったけれど、神社で平謝りでした。その年はレンタルした神輿が大き過ぎたんです。次からは小さい神輿にして何とかクリア(笑)。その後は友好団体の方も担いでくれますが「祭りってこんなに楽しいんだと見せて欲しい」とお願いしているんですよ。  
— 町神輿について教えてください



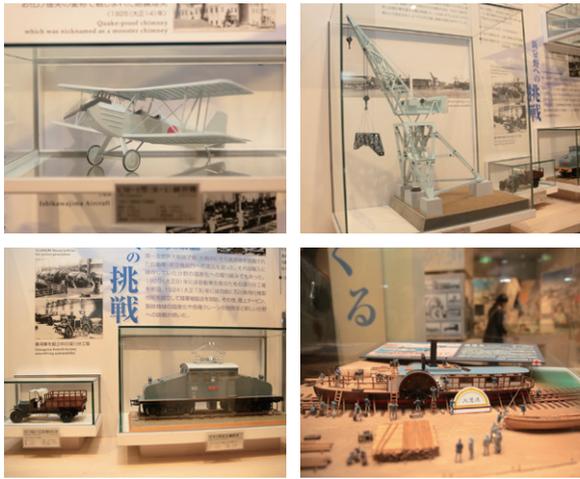
## ふるさと晴海資料展示館

管理者:晴海連合町会(平成24年度認定)

- 📍 東京都中央区晴海2-4 晴海臨海公園内
- ☎ 080-7723-3158(11:00~16:00)
- 🕒 通年
- 🕒 常時開館
- 🚶 勝どき駅A2a番出口 徒歩10分

# 石川島資料館

佃工場の社員たちも担った祭りの文化。  
石川島を支えた「人」が感じられる展示館。



歴史的な乗り物など、各時代を作った工業製品の模型もいろいろ。



展示物の下の引き出しには図面等の関連資料が納められていて、自由に引き出して見ることができます。IHIの歴史を知ることによって日本の重工業史そのものが学べます。



展示館の奥には、佃工場で働く人々の生活を紹介します「工場日記」コーナーがあります。お祭りの様子や活気に満ちた佃工場の日々を、当時の写真や生き生きとしたイラスト、精巧なジオラマ等で再現。神輿が動く展示にも注目!



IHIの仕事納めなどで「佃の一本締め」と呼ばれる手締めをするごともありました。



お話を伺った方  
広報・IR部 ブランド推進グループ  
竹内 祐子さん

「メモリアルサロン」という5つのテーマで、造船所の創業から現代まで、石川島・佃島の歴史や文化を紹介しています。工夫した展示がギュッと詰まっています。ぜひ一度ご覧になってくださいね!

— その他の展示を教えてください —  
「船を造る」「時代をつくる」「重工業はじめてものがたり」「工場日記」

昔佃工場にいた社員に話を聞くと、その頃は佃生まれ、佃育ちのIHI社員がたくさんいたそうです。二代、三代と続く人も多かったとか。当時は佃工場の中にもお神輿が入って来て、社員や工員も一緒に声を掛けたり水を浴びせたり、工場も町と一体となって盛り上がったそうです。

— 石川島とお祭りの関係は? —  
江戸時代、隅田川河口の北に石川島、南には佃島がありました。幕末に水戸藩によって石川島に洋式の造船所が創られ、それが明治時代に民営化されて現在のIHIの母体となったのです。それから昭和54年に閉鎖するまで、佃工場は住吉神社のまさに地元。こちらに展示しているジオラマを見ていただくとよく分かりますよ。  
— 当時のお祭りはどうでしたか? —



## 石川島資料館

管理者・株式会社IHI(平成24年度認定)

- 東京都中央区佃1-11-8 ビアウエストスクエア1F
- ☎ 03-5548-2571 (休) 水・土曜日(年末年始を除く)
- 🕒 10:00~12:00、13:00~17:00(入館は16:30まで)
- 📍 月島駅6番出口 徒歩6分
- 🌐 <http://www.ihi.co.jp/shiryokan/>

あなたならどう巡る？

# 月島エリア 散策MAP

まちかど展示館への行き帰りに立ち寄りたい  
ご近所のおすすめスポットをご紹介します。  
時にはのんびりまち歩きを楽しんでみませんか。

## 02 麗江(リージャン) >> P14

紹興酒の樽が並ぶ店構えが素敵な中華料理店。日替わりのランチメニューは丁寧に作られた家庭的な美味しさに定評があります。



## 01 星時計 >> P14

看板の目立たない隠れ家風のカフェ&バー。アンティーク家具が並ぶ居心地のいい店内で、女性店主手作りのランチが楽しめます。



01 星時計  
住吉神社  
日の出湯  
佃小橋  
02 麗江  
月島スポーツプラザ  
佃交番  
月島駅



02 麗江  
月島スポーツプラザ  
佃交番  
月島駅

## 03 月島スペインクラブ >> P14

## 04 月島もんじゃ 振興会協同組合 >> P15

西仲通  
地域安全センター  
月島温泉  
月島区民センター  
月島図書館  
月島第一小学校

## 03 月島スペインクラブ >> P14

重厚な扉を開けると、倉庫を改装した店内は巨大なスペイン空間！月島で20年以上スペインの食と文化を発信してきた名店です。

## 05 太陽のマルシェ >> P15

## 05 太陽のマルシェ >> P15

月島第二児童公園で、毎月第2土・日曜に開催されている日本最大級規模の青空市場。公園内に建つ勝どき・豊海歴史資料展示館もこのイベントに合わせて公開。



05 太陽のマルシェ  
勝どき・豊海  
歴史資料展示館  
>> P6

## 06 TANUKI APPETIZING (タヌキアペタイジング) >> P15

## 06 TANUKI APPETIZING (タヌキアペタイジング) >> P15

細い路地にある手作りのベーグルショップ。日本では少ないNYスタイルのベーグルは遠方のファンも多く、週末には行列覚悟でご来店を！



## 06 TANUKI APPETIZING (タヌキアペタイジング) >> P15



## 晴海客船ターミナル

国内外の客船が接岸する東京の海の玄関。展望台からはレインボーブリッジ等の夜景も美しく、撮影やデートのスポットとしても人気。



## 04 月島もんじゃ振興会協同組合 >> P15

直営ショップでは月島周辺のもんじゃ屋さんのMAPがもらえます。もんじゃ関連グッズもいろいろあり、月島土産を探すなら必見！



7/27(金)~29(日)  
東京国際合唱  
コンクール開催



07 晴海臨海公園  
ふるさと晴海  
資料展示館  
>> P8

## 07 晴海臨海公園 >> P15

入り口にふるさと晴海資料展示館が建つ、中央区立の公園です。近くのベンチは街歩きの休憩におすすめ。





06



04



02

# 月島エリア散策 おすすめスポット

まち歩きをもっと楽しくするスポットです。  
ひと休みやお食事・お買い物に…  
あなたもお気に入りの場所が見つかるかも？



07



05



03



01

07

《ふるさと晴海資料展示館》  
滝浪さんおすすめ

幅広い世代に愛される  
区立で2番目に広い公園  
2013年にオープンした晴海  
臨海公園は、中央区立公園で  
2番目の広さ。親子が遊具で  
遊ぶ芝生広場、野球少年が集  
まる運動広場、シーバス釣りが  
人気の水辺テラスなどがあり、  
近隣区民に親しまれています。

晴海臨海公園  
◎住所／中央区晴海2-4-27  
◎運動広場の利用時間／  
9:00～18:00  
(土日祝日は団体登録要)  
◎問合せ／03-3546-5435  
(水とみどりの課公園河川係)

06

《中央区まちかど展示館》  
制作スタッフおすすめ

食べ応えずっしり！  
NYスタイルのベーグル  
大きくてもっちり、固くそして弾  
力あるNYスタイルのベーグル。  
プレーンのほか素材にこだわ  
った10数種類が毎日、小さな店  
内に並びます。また、人気の見  
た目美しい魅力的なサンド  
イッチもご夫婦の手作りです。

TANUKI APPETIZING  
(タヌキアペタイジング)  
◎住所／中央区勝どき4-10-5-103  
◎営業時間／8:00～19:00  
(なくなり次第終了)  
◎月・火定休、ほか不定休あり  
◎HP▶[www.tanukiappetizing.com/](http://www.tanukiappetizing.com/)

05

《勝どき・豊海歴史資料展示館》  
山内さんおすすめ

野菜・軽食から雑貨まで  
生産者から直接お買い物  
今年秋に開催5周年を迎える  
太陽のマルシェは、全国から新  
鮮な野菜や加工品、キッチン  
カーが大集結！毎回約100の  
出店と2万人を越す来場者を  
記録する盛況ぶり。オーガニッ  
クスーツやワイン等も充実。

太陽のマルシェ  
◎開催場所／中央区勝どき  
1-9-8 月島第二児童公園  
◎開催日／毎月第2土日  
◎開催時間／10:00～17:00  
(10～3月は16:00)  
◎HP▶<http://timealive.jp/>

04

《中央区まちかど展示館》  
制作スタッフおすすめ

もんじゃ情報ならお任せ！  
楽しい月島土産も買える  
お店選びに迷ったら、ここで月  
島周辺のもんじゃ屋さんMAP  
をゲット！家庭で簡単に作れる  
もんじゃ材料セットや、もんじゃ  
に欠かせない「はがし(ヘラ)」  
をモチーフにしたストラップ等  
オリジナル商品も揃います。

月島もんじゃ振興会協同組合  
◎住所／中央区月島1-8-1-  
103  
◎TEL／03-3532-1990  
◎営業時間／12:00～20:00  
◎年中無休(年末年始除く)  
◎HP▶[www.monja.jp/](http://www.monja.jp/)

03

《石川島資料館》  
竹内さんおすすめ

鐘が鳴るとバリエア完成！  
スペイン料理といえばここ  
ディナーでは、40人前の大鍋バ  
リエアを持って駆け巡るスタッ  
プに食欲もアップ。炊き上がりを  
待ってぜひ食べたい一品です。  
月曜夜にはフラメンコのライブも  
あり、スペインの雰囲気があるこ  
と満喫できるお店。

月島スペインクラブ  
◎住所／中央区月島1-14-7 1F  
◎TEL／03-3533-5381  
◎営業時間／11:30～L014:00、  
17:30～L022:00(日祝21:00)  
◎年中無休(年末年始除く)  
◎HP▶[www.spainclub.jp/tsukishima/](http://www.spainclub.jp/tsukishima/)

02

《佃まちかど展示館》  
渡辺さんおすすめ

佃で味わう美味しい中華  
日替わりランチが人気  
ランチには定食、粥、麺の日替  
わりメニューが揃い、美味しく  
て飽きないといく多くの人が訪れま  
す。七分づきのお米を使うなど  
体に優しい工夫も嬉しい。夜は  
紹興酒のほか日本酒やワインと  
ともに本格中華を楽しめます。

麗江(リージャン)  
◎住所／中央区佃1-6-7 1F  
◎TEL／03-3531-6631  
◎営業時間／11:30～14:30、  
17:30～21:30  
◎水定休

01

《佃まちかど展示館》  
渡辺さんおすすめ

土曜の海鮮ランチは絶品！  
多くの人に愛されるお店  
新鮮な本鮪等の土曜ランチは  
大満足♪1人で切り盛りする女  
性店主は、親戚の文楽人形遣  
い、三代目・桐竹勤十郎さんの  
活動を紹介したり、お店の2階で  
保護猫活動をしたり。店主の人  
柄にさまざまな人が集まります。

星時計  
◎住所／中央区佃1-2-10  
◎TEL／03-5547-8445  
◎営業時間／月～金  
12:00～14:30、19:00～22:00  
土12:00～15:30  
◎水・日定休 ※夜は要予約

まちかど展示館の皆さんから

おすすめスポットをご紹介します！

〳月島エリアの銭湯はほかにも〳



### 月島温泉

浴槽・シャワー・カラン全てに軟水を使用しています。白湯、薬湯、乾式サウナ、水風呂もあります。

- ◎住所／中央区月島3-4-5-2F
- ◎TEL／03-3531-1126
- ◎営業時間／【平日】14:30～23:30  
【土・日・祭日】12:00～23:30  
無休
- ◎交通／有楽町線・都営大江戸線  
月島駅7番出口から徒歩6分



文・写真／ステファニー・コロイン

## 【連載 第一回】中央区 銭湯の世界へ 最近銭湯に行きましましたか？

今は銭湯に足を運ぶ回数が減ったという方、そもそも銭湯に行ったことがない方もいらっしゃるかもしれません。今回は月島エリアにある銭湯をご紹介します。

### 【月島エリア編】

店主の銭湯愛に満ちた「日の出湯」

月島駅から佃に向かって歩くこと4分。鮮やかな朱色の欄干の「佃小橋」を渡ってすぐに、大きな煙突が目立つ銭湯「日の出湯」があります。この界限は、佃煮屋さんや昔ながらの駄菓子屋さんなど昭和の風情が色濃く残る町。

そんな佃で昭和9年から銭湯を営むのは、二代目の大脇良子さんと三代目で息子の広仲さん。昔は宮造りの立派な木造建築だったそうですが、近代的な考えを持つ方だった初代が、昭和40年代に1階が銭湯、2階以上がマンションという建物に変えたのだとか。

入り口を入ると、男女ともに浴室はコンパクトな造りですが、驚いたのは床のタイルの白さ！タイルの目地まで白くて、長い年月、丁寧に手入れされてきたことが分かります。

実はこの日の出湯、今まで年中無休

で営業されてきました。

「77年間病気ひとつせずに、雨の日も、雪の日も、お風呂を沸かし続けてきました。私は生まれた時から風呂屋の娘。だから、銭湯をやらないと寂しくしてしまうがなくなっちゃうの。それくらい銭湯が大好きなんです。気力がある限りは休まずやりたいけど、それも今年いっぱいかな？今は息子がやっているし、時代も変わってきていますからね。」

そう話す良子さんの目はとても優しく、銭湯への愛の深さを感じました。あなたも佃や月島散策の後、ここでさっぱりと汗を流して行きませんか？

### 日の出湯

- ◎住所／中央区佃1-6-7
- ◎TEL／03-3532-1629
- ◎営業時間／15:00～24:00  
無休
- ◎交通／有楽町線・都営大江戸線  
月島駅6番出口から徒歩4分  
<http://www.268chuo.com/list/detail07.php>



### ステファニー・コロイン

銭湯ジャーナリスト／銭湯大使(日本銭湯文化協会公認)  
南フランス出身。日本文学に興味を持ち留学で来日した際、初めて銭湯と出会う。現在は、銭湯文化を世界中に広めるためブログやインスタグラムで銭湯の情報を発信。日本全国の銭湯を巡り、テレビやラジオの出演も行う。これまでに行った銭湯は750軒以上。昨年秋「銭湯は、小さな美術館」(啓文社書房)を出版。  
WEB:dokodemosento.com Instagram:@\_stephaniemelanie\_



### 勝どき湯

サウナ、水風呂、ジェットバス、パイプラ風呂。浴槽が大きくゆったり入浴でき、マラソンをする方も多く利用されています。コインランドリーもあり、入浴中に洗濯が終わります。

- ◎住所／中央区勝どき3-9-7
- ◎TEL／03-5560-1019
- ◎営業時間／15:30～23:00  
日曜定休
- ◎交通／都営大江戸線  
勝どき駅A4番出口から徒歩5分

今回は銭湯でのマナー等の役立つ情報をご紹介します。お楽しみに！

## 日本橋エリア

### 06 楊枝資料館

東京都中央区日本橋室町1-12-5 / 03-5542-1905  
月～土曜日(祝日を除く) / 10:00～18:00

### 08 小津史料館

東京都中央区日本橋本町3-6-2 小津本館ビル / 03-3662-1184  
月～土曜日(年末年始等を除く) / 10:00～18:00

### 10 小伝馬町牢屋敷展示館

東京都中央区日本橋小伝馬町5-19 十思スクエア別館内 / 03-3546-5346  
年末年始等を除く毎日 / 9:00～20:00

### 12 ゆかた博物館

東京都中央区日本橋人形町3-4-7 / 03-3661-8859  
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) / ①15:00～②16:00～(2部制・解説付)

### 14 染物展示館・虎の檻

東京都中央区日本橋浜町2-45-6 / 03-3666-5562  
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～18:00(土曜日のみ17:00)

### 16 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー

東京都中央区日本橋1-19-1 / 03-3278-6611  
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 平日◎7:30～19:30 土曜◎7:30～13:30

### 18 兜町・茅場町まちかど展示館

東京都中央区日本橋兜町15-3 坂本町公園内 / 090-2465-4001(10:00～19:00)  
通年 / 8:30～20:00

### 07 Daiichi Sankyo くすりミュージアム

東京都中央区日本橋本町3-5-1 / 03-6225-1133  
火～日曜日・祝日・振替休日(年末年始等を除く) / 10:00～18:00

### 09 伊場仙浮世絵ミュージアム

東京都中央区日本橋小舟町4-1 / 03-3664-9261  
年末年始を除く毎日 8:00～20:00(店舗は10:00～18:00/月～金曜日)

### 11 江戸屋所蔵刷毛ブラシ展示館

東京都中央区日本橋大伝馬町2-16 / 03-3664-5671  
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～17:00

### 13 箱崎町箱四町会神輿庫

東京都中央区日本橋箱崎町26-1 / 03-3667-5667(平日 11:00～16:00)  
通年 / 8:00～21:00

### 15 江戸表具展示館

東京都中央区日本橋浜町2-48-7 / 03-3666-6494  
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～18:00

### 17 聚玉文庫ギャラリー

東京都中央区日本橋2-7-1 / 03-3272-3801  
通年(祝日・年末年始・盆休みを除く) / 10:00～18:30(土日は17:30まで)

## 月島エリア

### 19 佃まちかど展示館

東京都中央区佃1-2-10先 / 03-3546-5346(中央区区民部文化・生涯学習課内9:00～17:00)  
通年 / 常時開館

### 21 勝どき・豊海歴史資料展示館

東京都中央区勝どき1-9-8 月島第二児童公園内 / 03-3531-0092(11:00～16:00) 090-3529-3712(11:00～16:00)  
毎月 第2土・日曜日 / 10:00～16:00

### 20 石川島資料館

東京都中央区佃1-11-8 ピアウエストスクエア1F / 03-5548-2571  
水・土曜日(年末年始等を除く) / 10:00～12:00、13:00～17:00(入館は16:30まで)

### 22 ふるさと晴海資料展示館

東京都中央区晴海2-4 晴海臨海公園内 / 080-7723-3158(11:00～16:00)  
通年 / 常時開館

## まちかど展示館



江戸開府以来400年の歴史と伝統を誇る、中央区に伝わる多様な文化資源をご紹介します。

中央区は江戸時代より、わが国の文化・商工業・情報を中心として発展してきた長い歴史と伝統を誇る由緒あるまちです。面積は小さいながらも、江戸五街道の起点である名橋「日本橋」、世界のショッピングストリート「銀座」、日本のウォール街「兜町」、食文化の中心「築地」、佃や月島をはじめとした豊かな水辺等さまざまな魅力に満ちあふれ、多くの人たちが集う活気にぎわいのまちとして、めざましい発展を遂げてきました。

以来400年余り、中央区は歴史と伝統を育み、江戸

以来の老舗や地域のお祭りなど、多様な文化資源が脈々と息づいています。

この中央区の魅力の皆様へ広く知っていただくため、地域の文化資源を「まちかど展示館」として整備し、開設しています。展示館は、小さな老舗内の伝統工芸品を飾ったショーケースから企業のものづくりや歴史を展示したもの、あるいは下町の祭りに使用する神輿など、規模や展示方法はそれぞれですが、中央区が誇る文化の一端をかいまみることができます。中央区の“ちょっとすごい”をぜひ、お訪ねください。

## 銀座・京橋エリア

### 01 江戸ほうき展示館

東京都中央区京橋3-9-8 / 03-3563-1771  
月～土曜日(祝日・年末年始等を除く) / 10:00～19:00

### 03 ミズノプリンティングミュージアム

東京都中央区入船2-9-2 / 03-3551-7595  
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く)※要予約 / 10:00～16:00

### 05 のれん・提灯・下絵の展示館

東京都中央区築地6-5-5 / 03-3541-3741  
月～土曜日(祝日・年末年始・市場休業日等を除く) / 7:30～17:30

### 02 足袋の博物館

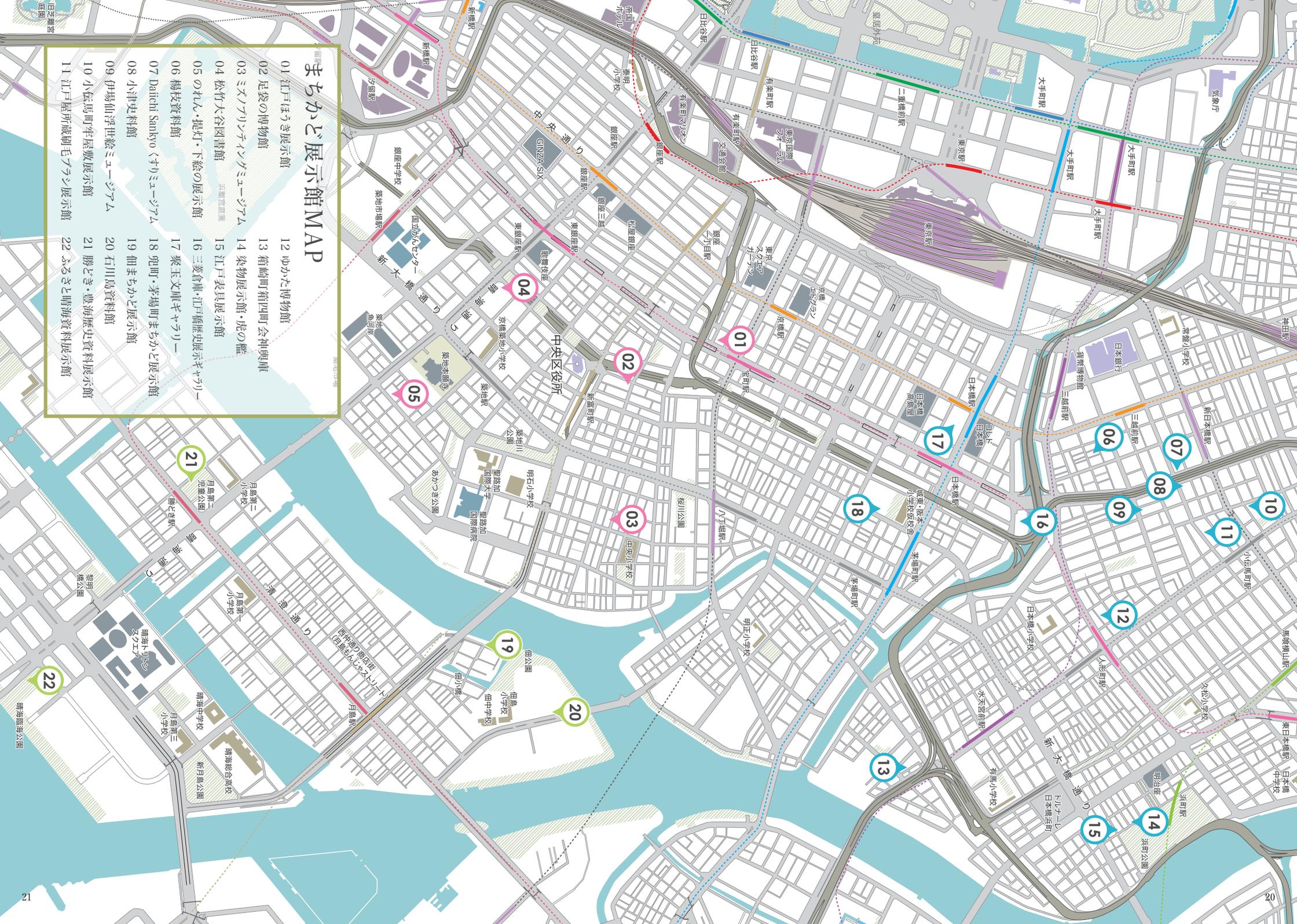
東京都中央区新富2-2-1 / 03-3551-0896  
月～金曜日(祝日・年末年始等を除く) / 9:00～17:00

### 04 松竹大谷図書館

東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3F / 03-5550-1694  
月～金曜日(祝日・年末年始・毎月最終木曜日等を除く) / 10:00～17:00

# まちかど展示館MAP

- 01 江戸ぼうき展示館
- 02 足袋の博物館
- 03 ミスノソノテナインクミュージアム
- 04 松竹大谷図書館
- 05 のれん・提灯・下絵の展示館
- 06 楊枝資料館
- 07 Daichi Sankyo (すり)ミュージアム
- 08 小津史料館
- 09 伊場仙浮世絵ミュージアム
- 10 小伝馬町年居敷展示館
- 11 江戸屋所蔵刷毛フラス展示館
- 12 ゆかた博物館
- 13 箱崎町箱四町会神輿庫
- 14 染物展示館・虎の檻
- 15 江戸表具展示館
- 16 三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー
- 17 聚玉文庫ギャラリー
- 18 兜町・茅場町まちかど展示館
- 19 佃まちかど展示館
- 20 石川島資料館
- 21 勝どき・豊洲歴史資料展示館
- 22 ふるさと晴波資料展示館



# 中央区まちかど展示館 スタンプラリー



まちかど展示館では、スタンプラリーを開催しています。  
全22種類の意匠を凝らした各館自慢のスタンプを集めてみませんか？  
全てのスタンプを集めた方には素敵な景品を差し上げます。  
詳細はまちかど展示館ホームページをご覧ください。

スタンプシートはまちかど展示館パンフレット、またはホームページからもダウンロードできます。  
<http://chuoku-machikadotenjikan.jp/stamp.html>

■設置箇所 中央区まちかど展示館22カ所 ※各まちかど展示館の場所は20～21ページの地図をご覧ください。

【ご注意】★ ※下記の6館については、展示館にはスタンプが設置されておりません。  
⑬箱崎町箱四町会神輿庫 ⑭三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー ⑮兜町・茅場町まちかど展示館 ⑯佃まちかど展示館  
⑰勝どき・豊海歴史資料展示館 ⑱ふるさと晴海資料展示館

上記6館のスタンプをご希望の方は、以下へお越しください。  
中央区まちかど展示館運営協議会(中央区築地1-1-1 中央区役所6階 中央区文化・生涯学習課内)

## 夏休みスタンプラリー

【銀座・京橋地区】と【月島地区】で2カ所、【日本橋地区】で2カ所、合計4カ所のスタンプを集めたら、スタンプシートを「写真にとってメール」または「FAX」にて、下記の応募先まで送ってください。ご応募いただいた方の中から、抽選で素敵な景品が当たります!(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)詳細は、まちかど展示館ホームページをご覧ください。

■設置場所 中央区まちかど展示館16カ所 ※下記の6館については、「夏休みスタンプラリー」に参加していません。

【ご注意】★ ⑬箱崎町箱四町会神輿庫 ⑭三菱倉庫・江戸橋歴史展示ギャラリー ⑮兜町・茅場町まちかど展示館 ⑯佃まちかど展示館 ⑰勝どき・豊海歴史資料展示館 ⑱ふるさと晴海資料展示館

■実施期間 2018年7月1日(日)～2018年8月31日(金)  
※夏季休業期間については、各展示館に直接お問い合わせ、またはまちかど展示館ホームページをご覧ください。

■応募先 ◎メール送り先 / b-syogai\_01-mk@city.chuo.lg.jp ◎FAX送り先 / 03-3546-9556  
ご応募の際には、お名前・年齢・住所・ご連絡先(電話番号)・メールアドレスを記載してください。

■中央区まちかど展示館ホームページ ▶ <http://www.chuoku-machikadotenjikan.jp>

■facebook公式ページ中央区まちかど展示館

◎スタンプを押したまちかど展示館の写真を一緒に送っていただくと「まちかど展示館facebook」でご紹介します!  
@chuoku.machikadotenjikan ぜひご意見・ご感想もお聞かせください!

■まちかど展示館スタンプに関するお問い合わせ

中央区まちかど展示館運営協議会 中央区築地1-1-1 中央区役所6階  
TEL.03-3546-5346(中央区文化・生涯学習課内)



アンケートにお答えいただいた方から

## 抽選で毎月5名様に まちかど展示館オリジナルグッズをプレゼント!

本誌のアンケートはがきでアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で毎月5名様に、素敵なプレゼントを差し上げます。どうぞお気軽に本誌へのご意見やご感想をお寄せください。

### ■応募締切とプレゼントの発送

平成31年3月までの毎月末日(当日消印有効)  
当選者様へは、翌月10日前後にプレゼントを発送します。

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。  
※アンケートにご記入いただいた個人情報は、プレゼントの発送やご記入者様への諸連絡、また個人が特定できない統計資料の作成に利用させていただきます。個人情報厳重に管理し、第三者への提供・開示はいたしません。

### ■アンケートに関するお問い合わせ

中央区まちかど展示館運営協議会(中央区文化・生涯学習課内) TEL.03-3546-5346

キリトリ ✂

1. 本季刊誌をどこでお知りになりましたか?  
またはどこでお手に取りましたか?

1. まちかど展示館 2. まちかど展示館HP・Facebook  
3. 観光情報センター 4. 区施設 5. 区内飲食店、商業施設等  
6. その他( )

※複数回答可

2. 本季刊誌のVol.1～3をご存知ですか?

1. はい 2. いいえ

3. 記載の「まちかど展示館」に訪れたことはありますか?

1. はい 2. いいえ

3. 訪れた展示館名を教えてください。

4. 今後、取り上げて欲しいテーマや内容はありますか?

5. 本季刊誌へのご意見・ご感想をお聞かせください。

✂ キリトリ